

科目名 (科目番号)	免疫検査学演習 (102762)	教員名 藤田 和子	学科等	臨床検査	選択	履修年次	4
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		水3 4	B203研究室	
授業概要	臨床免疫学、免疫検査学Ⅰ、免疫検査学Ⅱ、免疫検査学実習や臨地実習で体得した知識を整理し、さらに総合的な知識や理解力を高めるために選択科目で再履修することで、十分に納得し習得可能となる。また、卒業後に必要とされる免疫検査学全般の知識を習得する。						
準備学習	毎回の授業について、少なくとも1時間程度の予習復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	生体の免疫応答	到達目標: 生体の免疫応答の問題に正しく解答できる。 学習内容: 生体の免疫応答について復習し、各種問題を解きながら、基礎を学ぶ。				
	2	抗原抗体反応1	到達目標: 抗原抗体反応の種類と特徴に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 抗原抗体反応の種類と特徴に関する各種問題を解きながら、基礎を学ぶ。				
	3	抗原抗体反応2	到達目標: 試験管内抗原抗体反応に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 試験管内抗原抗体反応に関する各種問題を解いて、復習する。				
	4	感染症の免疫学的検査1	到達目標: 細菌感染症の免疫検査に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 細菌感染症の免疫検査に関する各種問題を解いて、復習する。				
	5	感染症の免疫学的検査2	到達目標: ウイルス感染症の免疫検査に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: ウイルス感染症の免疫検査に関する各種問題を解いて、復習する。				
	6	感染症の免疫学的検査3	到達目標: 梅毒の免疫検査に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 梅毒の免疫検査に関する各種問題を解いて、復習する。				
	7	感染症の免疫学的検査4	到達目標: 真菌感染・寄生虫症の免疫検査に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 真菌感染・寄生虫症に関する各種問題を解いて、復習する。				
	8	自己免疫疾患の免疫学的検査1	到達目標: 臓器特異的自己免疫疾患に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 臓器特異的自己免疫疾患に関する各種問題を解いて、復習する。				
	9	自己免疫疾患の免疫学的検査2	到達目標: 全身性自己免疫疾患に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 全身性自己免疫疾患に関する各種問題を解いて、復習する。				
	10	免疫不全症の免疫学的検査	到達目標: 免疫不全症に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 免疫不全症に関する各種問題を解いて、復習する。				
	11	アレルギーの免疫検査	到達目標: アレルギーに関する問題に正しく解答できる。 学習内容: アレルギーに関する各種問題を解いて、復習する。				
	12	腫瘍の免疫学的検査1	到達目標: マーカーに関する問題に正しく解答できる。 学習内容: マーカーに関する各種問題を解いて、復習する。				
	13	輸血・移植検査1	到達目標: 輸血検査に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 輸血検査に関する各種問題を解いて、復習する。				
	14	輸血・移植検査2	到達目標: 移植検査に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 移植検査に関する各種問題を解いて、復習する。				
15	検査の精度管理と検査室の運営	到達目標: 免疫・輸血検査室の管理と運営に関する問題に正しく解答できる。 学習内容: 免疫・輸血検査の精度管理と運営に関する各種問題を解いて、復習する。					
成績評価の方法・基準	毎回の試験問題(30%)と期末試験(70%)						
教科書	最新臨床検査学講座 免疫検査学		編者 窪田哲朗、加藤亮二、藤田清		医歯薬出版		
参考図書	最新臨床検査学講座 免疫検査学		窪田哲朗、藤田清貴、細井英司、梶原道子 編		医歯薬出版社		
教員からのメッセージ	免疫検査は基本原理が大切です。輸血移植学検査は、原理とともに実際にどのような時にどのような検査が必要か、臨床的に活用できることが大切です。必ず自分の頭で理解して応用しましょう。						